

## 【2019年度】

日時: 令和2年2月22日(土) 午後1時30分～3時

場所: 四條畷学園短期大学 清風学舎 202 教室

テーマ: 「授業で使おう! アクティブラーニング」

講師: 安谷 元伸 先生 四條畷学園短期大学 講師

## 【概要】

現在教育現場ではアクティブラーニングが強く求められています。

しかし、実際に授業で取り組もうとすると、不安や確信をもてないときもあるのではないのでしょうか。

そこで、本研修では、アクティブラーニングの事例や教材についてグループワーク等を通して手法の共有や確認を行い、取り組みに向けた具体的な活用方法を学び、今後の授業などに生かしていただける内容にしたいと思います。

## 【FD・SD研修会アンケート集計結果 参加者56名(教員41、職員15)】

### 項目内容 平均値

1. 研修会の内容は分かりやすかったですか? 平均値 4.61  
(そう思わない 1-2-3-4-5 そう思う)
2. 研修会全体の満足度について、お答えください 平均値 4.75  
(不満足 1-2-3-4-5 満足)
3. 研修会の内容は、活用できますか 平均値 4.50  
(そう思わない 1-2-3-4-5 そう思う)
4. 活用できる言葉・印象に残っている内容について、具体的にお聞かせ下さい

### 【感想・意見の一部抜粋】

- ・他者インタビューで一気に教室の雰囲気が変わり、動き、笑顔、個性が現れた
- ・フラワーマップは、readingのactiveに使えるかと考えました
- ・「記読学習」という言葉が印象に残りました
- ・授業の話し合い中に黙ってしまう場面がありますが、本日のATは有効だと感じました
- ・授業の内容や目的に応じて、自由に使うことができるということで、授業の幅が広がると思います
- ・参加型授業 良いですね。楽しかったです

- ・印象に残ったのは、大学の先生は話しすぎる傾向にある。ICT(いつでも、ちょこっと、つかえる 道具)。フラワーマップ。ICT(いつでも、ちょこっと、つかえる 道具)は良い言葉でした
- ・アクティブラーニングを「主体的な学びのために行う」目的を明確にすることで活用できるとの言葉に、ぜひ活用したい
- ・「書くワーク」は話すのが苦手な学生の助けになるということが印象的でした
- ・失敗こそが 次に生きる
- ・スモールステップ
- ・他者紹介で、制限時間内で他者を紹介することなど勉強になりました
- ・企業の採用担当者として利用していましたが、これからキャリア支援でも使っていきたい
- ・現在の教育に必要なことは思考させることであり、その為にツール活用が有効(必要)である事
- ・他者紹介時に“時間が足りない、もう少し話したかったな”と思わせる程度の配分“話しすぎない”という判断、難しいことでもあり、省みる部分でもありました
- ・課題に取り組む時間制限することによって、緊張感を持って集中させることができる
- ・計算ルールの分解
- ・話しやすさに向け、書くことを取り入れる
- ・授業全てがALでなくても良い。15回の授業全てで毎回ALをおこなうものではない
- ・他者紹介で、相手に質問しても発言できない人もいる。二人で話し合っって相手の人が言ったことを発表するという形式が参考になりました
- ・他者紹介は、様々な活用できそうです
- ・授業参観について、他の先生の授業方法や学生との関わり方を学べる良い機会となった
- ・先生のリードが上手く、話しの強弱なども参考になった

5. 今後、FD研修会で取り上げて欲しい内容や分野がありましたらご記入をお願いします

【感想・意見の一部抜粋】

- ・今日のような実践
- ・ICT授業での具体的使用方法
- ・Webを使った授業方法
- ・学生に対する具体的な取り組みを、実際に見ていきながら先生方と意見交換を行うことができればと思います
- ・メタ認知について
- ・合理的配慮の実例や手法、注意点について
- ・学生へのフィードバック方法について(レポートやリフレクションペーパー)
- ・先生方の学生を引きつける教育方法について
- ・様々な授業スタイルについて
- ・LD支援
- ・Moodleの活用法など
- ・情報処理と把握の効率化と情報整理(取捨選択)の為に必要な思考法とデータ化の方法
- ・レポートの書き方(ライティング)・指導

- ・アクティブラーニングは定期的に取り上げてほしい
- ・今回のような具体的実践方法を取り上げてほしい
- ・日本と他国の比較文化論
- ・リテラシー教育、語学教育 等に関するもの
- ・障害のある学生についての対応

6. 今年度のFD活動について、ご意見(要望)ご感想などをお聞かせください

【感想・意見の一部抜粋】

- ・公開授業の後に、意見交換をする時間があればよい
- ・複数の教員が参観し、意見交流をしたい
- ・授業参観は1つ行くのが精一杯で、もっと行きたい。参観を30分でもOKとしたり、報告書をもっと簡素化したりするなど、参観の敷居を低くする工夫を考えては
- ・学生アンケートの回収率を上げるための声のかけ方
- ・授業参観の回数を多くしたいが、時間がとれないのが残念
- ・授業参観は、反強制のような形にした方が参加しやすい
- ・最近学ぶ機会が少ないです。新しい分野の情報はとても興味を持て楽しい

2019年度 四條畷学園短期大学 FD・SD 研修会

## 「授業で使おう！アクティブラーニング」

【日時・場所】

2020年2月22日(土) 13:30～14:50

四條畷学園短期大学 清風学舎 202教室

【講師】

**安谷 元伸 先生**

四條畷学園短期大学 講師

【概要】

現在教育現場ではアクティブラーニングが強く求められています。

しかし、実際に授業で取り組もうとすると、不安や確信をもてないときもあるのではないのでしょうか。

そこで、本研修では、アクティブラーニングの事例や教材についてグループワーク等を通して手法の共有や確認を行い、取り組みに向けた具体的な活用方法を学び、今後の授業などに生かしていただける内容にしたいと思います。

ワークシート1

他者紹介 メモ

※質問や発表の際には、聞ける範囲・言える範囲の判断をして下さい

①インタビューをする人の名前

-----

②インタビューをする人の背景

(職業、業種、社会的地位、所属組織等)

-----  
-----  
-----  
-----

インタビューをする人の趣味・興味・好物等

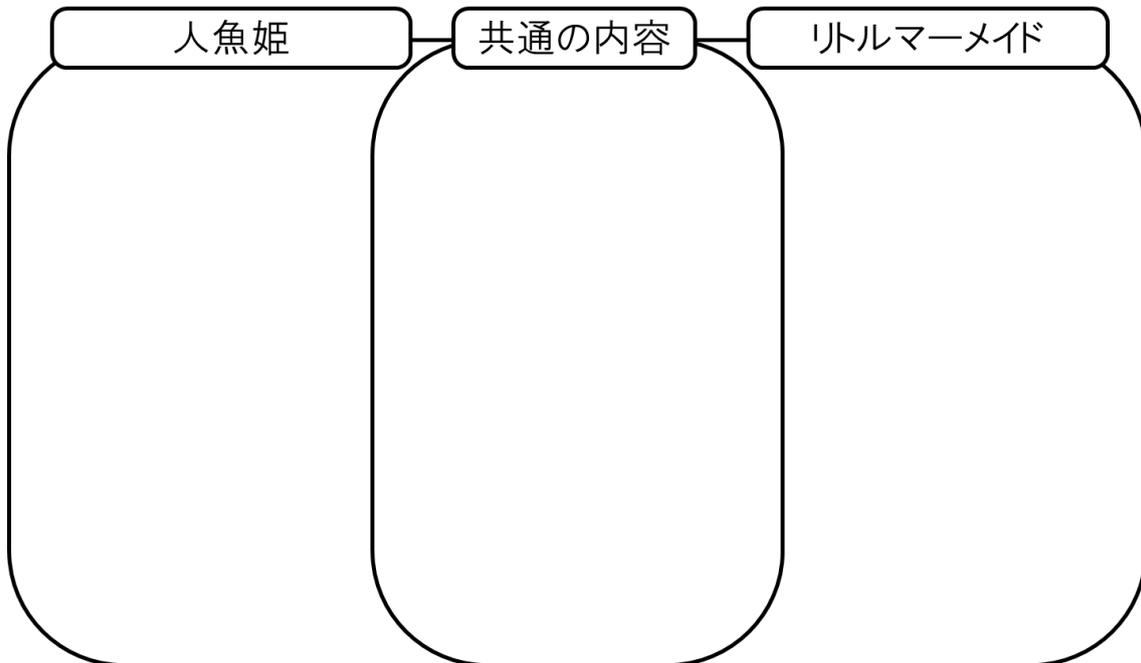
-----  
-----  
-----  
-----

インタビューをする人の夢や希望、やりたいことや今後の進展

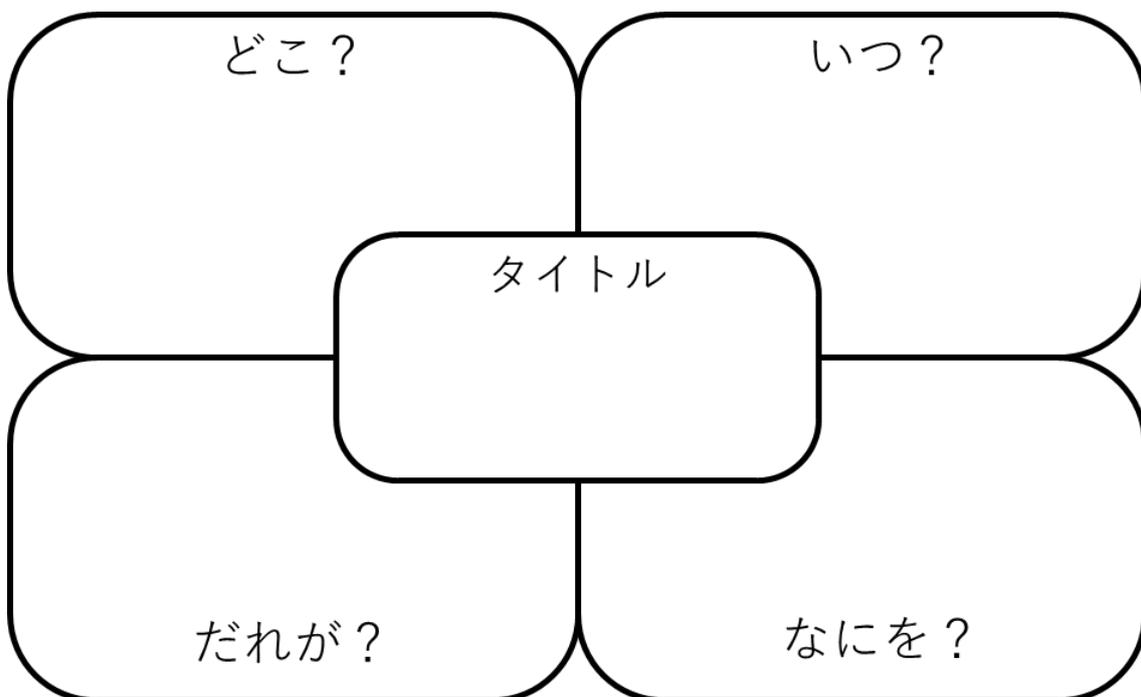
-----  
-----  
-----  
-----

ワークシート2

思考ツール ベン図



思考ツール フラワーマップ



FD・SD研修会アンケート

授業で使おう！アクティブラーニング

本日はお忙しい中、研修会にご参加いただき誠にありがとうございます。  
つきましては今後の運営の参考にするため、以下のアンケートにお答えいただければ幸いです。

1 ご自身について、お答えください

- ① 教員       ② 職員

2 研修会の内容は、わかりやすかったですか

- ① そう思わない     ② あまりそう思わない     ③ どちらでもない     ④ ややそう思う     ⑤ そう思う

3 研修会全体の満足度について、お答えください

- ① 不満足       ② 少し不満足       ③ どちらでもない     ④ 少し満足       ⑤ 満足

4 研修会の内容は、活用できますか

- ① そう思わない     ② あまりそう思わない     ③ どちらでもない     ④ ややそう思う     ⑤ そう思う

5 活用できる言葉・印象に残っている内容について、具体的にお聞かせ下さい

6 今後、FD研修会で取り上げて欲しい内容や分野がありましたらご記入をお願いします

7 今年度のFD活動について、ご意見(要望)ご感想などをお聞かせください

ご協力ありがとうございました

